

例会報告

第2410回例会報告議事録

日時 27年12月8日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ビジター：なし

ゲスト：なし

S.A.A.:高島会員

会長挨拶

瀧日会長



平均寿命がかなり伸びています。最近の統計ですと女性が86.83歳、男性が80.5歳だそうです。井上先生と澁谷会員と私は平均寿命を達成しました。日常生活が健康に送れる健康寿命は女性が73.62歳、男性が70.42歳です。

監査役という雑誌があるのですが、100年以上の歴史がある長寿企業についての記事がありました。黒いダイヤ、石炭の時代がありましたが1950年代に石油に取って代わり、寿命が尽きました。100年足らずでした。砂糖とセメントと硫安の三白景気という大変な好景気がありましたが、これもせいぜい50年くらいでした。日本の化学工業は硫安からスタートした会社が多いです。

長寿企業では日本がトップです。一番古いのは聖徳太子の時代の、百済から来た匠から始まった会社、金剛組です。今はどこかの傘下に入っていますが1400年の歴史があります。超長寿企業です。酒屋さんや旅館も多いです。これだけ長い期間存続している企業の情報を調べると参考になるのではないかと思います紹介させていただきました。

親睦委員会報告

木村委員長

澁谷会員、ご結婚記念日、おめでとうございます。



澁谷会員より

昭和38年に結婚しました。先ほど会長と事務局に、来年の50周年記念が終了したら引退させていただきますと言ったら、いいですよ、と言いましたが、来年のことは来年考えましょう。ありがとうございました。

出席報告

渡邊会員

19名出席(全員で24名) 出席率79.2%

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
志賀会員	・四国八十八ヶ所巡拝が結願をしました。 ・カレンダーを頂きました。ありがとうございます。	2,000円
澁谷会員	結婚50年記念品ありがとう。	3,000円
菅谷会員	ガバナー公式訪問時の写真を頂きました。 ありがとうございます。	1,000円
服部会員	卓話させていただきました。	1,000円
渡辺会員	ガバナー公式訪問の写真を頂きました。 ありがとうございました。	1,000円
当日計		8,000円
今期累計		171,000円



- ・例会変更
松戸中央RC 12月17日(木) クリスマス家族例会
点鐘18:00 聖徳大学10号館14階
12月31日(木) 休会
- ・例会場として使わせていただいていたポアロさんの所に我孫子ロータリーの荷物が6個くらい残っています。こちらの会場への移動のご協力をお願い致します。
- ・年間スケジュールで本日は夜間例会となっており、こちらの川村学園さんは例会がないと思っていまして、進行のトラブルを作ってしまった事をご報告いたします。

卓話「ロータリーについて」

服部会員



プログラム委員長として卓話の手配をするのですが、本日は移動例会の予定だったのでどなたにも卓話をお願いしていませんでした。ロータリーについて良い素材を見つけましたのでご披露したいと思います。

兵庫県の伊丹ロータリークラブの深川純一さんという方が毎週例会で3分間程ロータリークラブについていろいろお話をされたものをまとめた「純ちゃんのコーナー」という出版物があります。これを見つけたのは、先日、木村会員より来年限事をやるのだが幹事が何をやるのかわからないというお話をいただき、参考になればと思い見つけてきました。

来週以降、卓話がない時や時間が余った時などに、研修リーダーの松本会員にもご協力いただいて、ロータリーについての知識を深める為にこういった資料をご紹介できればと思っています。

今日はまずロータリーの親睦について紹介させていただきます。

先日、地区大会のゴルフでキャディさんにロータリーって何ですか?と聞かれ、うまく答えられませんでした。一般的には親睦と奉仕の団体と答えられると思います。深川純一さんはこう答えておられます。

「ロータリーの基本概念は、親睦と奉仕であります。ただ、この親睦ということについては、その概念を整理しておく必要があると思います。まずロータリークラブは社交クラブであり、奉仕クラブではありません。ただ、ゴルフや旅行、酒を感性的に楽しむにしても、己の足らざるを他のロータリアンから学ぶ姿勢を持つべきであり、お互いに学び合うことによって自らを高め合うこと、「精神的親睦」がロータリーの親睦であり、そこにロータリーの魅力があるのであります」とお話されています。皆さん、いかがでしょうか。

家庭でも親睦があります。私は家内と二人での生活です。余談になりますが、先日20年振りくらいに麻雀をやりました。符の数え方を忘れていたので、行く前に、時間のある時にパソコンの麻雀ゲームで符の数え方を確認しました。麻雀大会の後、カラオケに誘われて行きました。持ち歌5曲くらいは点数もよかったです。その後は70点くらいで、これじゃいかんなど、家内と二人で我孫子のシダックスへ先週の夜に行きました。40曲くらいノミネートしたのですが、なんとか歌えるかなというのは12、3曲でした。将来、カラオケに行くことになった時にはそれらの曲を歌おうと思っています。家内に協力してもらい、初めて家内とカラオケに行きました。その日の晩は寝る時に、「今日も一日、本当にありがとう」と「本当に」をつけて言いました。

二つ目に「ロータリアンは業界の代表ではない」というタイトルの文章をご紹介します。

「時々、『ロータリアンは業界の代表である』という人がいますが、これは謝りであり、思い上がった考え方です。ロータリークラブが一方的に地域社会の良質な職業人を選んでクラブに入会させているにすぎないのであります。昔、神戸クラブのバスターが『ロータリーは地域社会に対して大変失礼なことをしている』と言っておられました。ロータリアンは、常にこのような謙虚な心を持たなければならないと思うのであります。ロータリアンは業界の代表ではなく『ロータリーの代表』なのであります。話は変わりますが、親クラブの方が子クラブよりも格が上だと思っている人がいます。この考え方も謝りであり、思い上がった考え方です。ロータリークラブというのは、全てのクラブが完全平等対等な地位を保障されているのであります。クラブの価値は、そのクラブがどのようなロータリアンを育てたかによって決まるのであります」とおっしゃっています。

(次ページへ続く)

時間があるようですので、もう1つ、『『ロータリークラブの会長とは』その1』という文章もご紹介いたします。

「クラブ会長は、クラブ幹事と共にロータリークラブの代表権者であります。会長は、憲法の組織原理から言いますと、天皇に当たります。クラブ管理の実権は全て幹事が持っていて、会長は何らの権限も持っていません。では、会長は何をすればよいのか、と言いますと、例会でアドバルーンを上げて、クラブの会員にやる気を起こさせる事があります。会長のマナーとして心得ておくべきことは、クラブ管理の全てのことを知っていて、しかも知らない顔をしていなければなりません。会長は、ロータリーの夢のあるところとか理想論を喋って、アドバルーンを上げる事であり、クラブ管理の事務的なことに質問が来た時には、幹事に振ればよいのであります。会長の代表権はどのようなものかと言いますと、

1. 国際ロータリーの窓口になること
2. 他クラブと付き合いをする場合は、代表者として振る舞う資格がある
3. 団体的な社会奉仕を実施する段階で、地域社会に対して、私がこのクラブの会長である、と言うことで代表権らしきものを行使できる場合がある

しかし、細かく分析していくと、法律的には代表権と言えるものであるかどうかは判らないのであります。以上を要するに、会長はロータリー存在の根拠を主張する役職であり、帝王学の実践者でなければならない、即ち、天皇でなければならない、と私は考えるのであります」とおっしゃっています。

「『ロータリークラブの会長とは』その2』もありますので、また機会がある時にご紹介したいと思います。幹事についても、その1からその4までありますので、参考にさせていただければと思います。残念なことは、この文章を発見したのは私が幹事を終えた後だったということです。ありがとうございました。

閉会の挨拶

瀧日会長

何の執行権限もない会長として閉会を宣言いたします。これで終りに致します。

今週の表紙「柏飛行場跡」 柏市十余二175番地44号

東武野田線の豊四季駅から北へまっすぐ30分歩いた所に旧陸軍東部第百五部隊の営門が残っています。1938年に完成した柏飛行場には首都防衛を任務とする航空隊や、それを援護する高射砲部隊が駐屯していました。戦争末期にはロケット戦闘機「秋水」基地として使われる準備が行われていたそうです。営門の脇には、再び戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、恒久平和への願いを込めて説明板が設置されています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。